

(様式1-2)

田村市 定住緊急支援事業計画に基づく事業等

平成25年9月時点

(単位:千円)

【参考】

No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名 施設名	交付 団体	事業 実施 主体	平成25年度の 交付対象事業費
1	A - 1 - 1	田村市立小学校・幼稚園・保育所等遊具更新事業	田村市立古道小学校外16施設	市	市	154,606 <154,606>
2	◆ A - 1 - 1 - 1	学校屋外遊具活用促進事業	田村市立幼稚園・小学校	市	市	1,047 <1,047>
3	A - 1 - 2	田村市児童館遊具更新事業	三世代ふれあい交流館外2施設	市	市	23,403 <23,403>
4	A - 1 - 3	田村市農村公園等遊具更新事業	広瀬農村公園外7施設	市	市	190,000 <190,000>
5	- -					<0>
				合 計		(0) 369,056 <369,056>
				(うち基幹事業)		(0) 368,009 <368,009>
				(うち効果促進事業)		(0) 1,047 <1,047>

備考		
全体事業費 (注3)	全体事業 期間 (注4)	その他(注5)
154,606	25 ~ 25	
1,047	26 ~ 26	
23,403	25 ~ 25	
190,000	25 ~ 25	
	~	
(0)		
(0)		
(0)		

県名	福島県	担当部局名	総務部 企画課	担当者氏名	菅野 一弘
市町村名	田村市	電話番号	0247-81-2135	メールアドレス	kikaku@city.tamura.lg.jp

(注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。

(注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。

(注3)「全体事業費」は、「全体事業期間」を通じての全ての事業費を記載する。

(注4)「全体事業期間」は、平成26年度以降に実施することが見込まれる事業については、平成26年度以降も含めて記載する。

(注5)事業間流用を行った場合には、「備考」の「その他」に事業間流用を行った旨、その時期及び額を記載する。なお事業間流用を行う場合には、流用する(流用される)事業名も合わせて記載する。

(注6)担当者氏名等は県及び市町村の担当者を並べて記載する。

(注7)上段( )書きは、前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。